



Walk with Children めぐる

大人 子供

せいび

180号
2022年6月

校長 シスター 小島 理恵

いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。すべての事について、感謝しなさい。

I テサロニケ 5 章 16 節

新年度開始から早2ヶ月が過ぎました。コロナ禍にあっては実施不可能であった学校行事が少しずつ再開し、合宿も始まりました。4年生と5年生はそれぞれ菅平と尾瀬での合宿を終えて戻ってきましたが、校外での宿泊体験は、子ども達にとってはかけがえのない成長の日々となることを見て取れ、たいへん嬉しく思います。

去る5月24日、学校の設立母体である修道会「サレジオンシスターズ」の創立150周年の記念セレモニーが目黒星美学園中学高等学校の生徒たちの司会進行のもと行われ、日本各地に広がる姉妹校をはじめ修道院のシスター方、その他の団体がオンラインでつながり、お祝いの時を共に過ごすことができました。150年前から続く喜びの精神を本校も受け継いでいます。これからも子ども達、保護者の皆様と共に、

「喜びのある学校」を継続し、歴史を刻んでまいりたいと思います。どうぞ、よろしくお願い致します。

コネクション
Conessione

～つながり～



空の鳥を見なさい マタイ 6 章 2 6 節

目黒星美の合宿が再開しました。菅平高原での朝は鳥のさえずりで目を覚まし、空を見上げると、ログハウス調のホテルの軒下に巣をつくったツバメたちが縦横無尽に飛んでいました。

イエス様がガリラヤ湖を臨む山の上で語られたこのみことばを、菅平の広い空を見上げて聞きました。「空の鳥や野の花をよく見ればわかるだろう？あなたたちのためにこの世界をお創りになった神様が、あらゆるもの以上に、あなたたちの必要を満たしてくださることを、あなたは信じてよいのだ。」

新型コロナウイルスが世界中に猛威をふるい続ける状況を見ても、私達にとっては神様が残酷で無慈悲な存在ではないかと考えてしまったり、恵み深い方だとしても自分のような存在には目を向けてくださらないだろうと勝手に思ってしまうことがあります。そんな時こそ、空の鳥を見上げ、みことばを思い出しましょう。思い煩うことなく、神様に生かされていることに安心して、私達に与えられている時と力を、生かしていく日々を過ごし続けていくことが神様から望まれています。

1・2年生遠足

～こどもの国～

4月28日（木）1・2年生が「こどもの国」へ春の遠足に出かけました。天気が心配されていましたが、当日は雨マークも消え、涼しい朝を迎えた中、子ども達は気持ちよく出発しました。現地では明るいお日様のもと、みんなで遊んだり、一緒にお弁当を食べたりして楽しく過ごしました。

2年生のはじめてのえん足

2年生

わたしは、4月28日にこどものくにへ春のえん足に行きました。その中で1ばんたのしかったのは、1年生のペアの子といっしょにあそんだり、おべんとうを食べたりしたことです。わたしは、じこしょうかいをするのは少しむずかしかったけれど、気づいたことがあります。それは、1年生とあそぶのがこんなにたのしいんだ、ということです。1年生としゃしんをとったり、ドンじゃんけんをしたりしました。ペアの子と、すきなあそびや20分休みやひる休みに、なにをしているのかなどのお話をしました。

バスの中のあめもあまくておいしかったです。1年生とつぎにあそぶときには、なにを話そうか今からのしみです。



4年生合宿

～菅平高原学校～

4年生が菅平高原にて合宿を行いました。4年生にとっては、初めての宿泊行事です。現地では係に分かれて、子ども達がそれぞれで活躍する姿が見られました。合宿を通して成長した姿が、学校生活に生かされることと思います。

菅平湿原散策

4年生

「この花は、何の花だろうね。」

こんな興味深々の声が飛び交った。ここ長野県菅平で、3泊4日の合宿がある。私は、3日目に菅平湿原散策を行った。様々な花が見られる菅平湿原。中には限られたところでしか見られないものもあるのだ。私はどのような植物が見られるのか楽しみで胸が踊っていた。

湿原に入った直後、木が生い茂っていることに気付いた。沢山の木々があった。空気がとても気持ちよかった。私はこの菅平湿原を散策して思ったことがある。それは自然がいっぱい、空気がきれい、更に様々な生命がこの湿原で生まれているということだ。今回の湿原散策で、私は湿原に興味を持つことができた。これから湿原のことをもっとよく知りたいと思った。



みんなでお祈りをした聖母祭

5月23日

今年度は少し例年と形を変えて聖母祭が行われました。

各クラスごとに体育館まで行列し、マリア様に徳の花をお捧げしました。



代表の児童がマリア様へのお手紙を朗読しました。



クラスごとにマリア様に徳の花を奉納しました。



信者の子ども達がマリア様に心を込めて花をまきました。

～6月の学校より～

運動会に向けてがんばっています！

来たる6月10日（金）に運動会が行われます。子ども一人ひとりが、体育の授業で培った技術や体力を全力で発表できる場とすること、そして仲間と共に体を動かす喜びを味わい、楽しい1日とすることを目標に、運動会を実施します。

今年度は再び「とどろきアリーナ」を利用して全学年がそろって運動会を創り上げます。

「心を合わせ 最後まで！走ってかがやけ 星美の子」というスローガンを掲げ、子ども達は毎日はりきって練習に励んでいます。また6年生が図工の時間を使って横断幕を作成し、さらに運動会を盛り上げます。今からそちらも楽しみです。

当日は、どうぞ温かい応援をよろしくお願いいたします。

教皇様のために祈る日に向けて

6月29日は、聖ペトロの使徒者である「教皇の日」としてお祝いをする日とされています。

12使徒の1人だったペトロは、イエス様から「岩」を意味する「ペトロ」という名前をつけられたと言われています。そしてのちにイエス様から「あなたはペトロ。わたしはこの岩の上に私の教会を建てる。わたしはあなたに天の鍵を授ける。」(マタイ 16章 18-19節)

と言われ、ローマ教会を導きました。私たちの学校の創立者ドン・ボスコは、子ども達が教皇を愛し尊び、その導きに従うよう教育されていたと言われています。

本校でも創立者の心に寄り添い、この日をみんなでお祝いして教皇様の働きに感謝すると共に、教皇様の上に神様の豊かな祝福を祈りたいと思います。

